

KOBE Challenge

～街と企業を次世代へ繋ぐ～

ニューノーマルへの対応と神戸経済の再生に向けて

2021年度事業計画

神戸商工会議所2021年度事業計画の方針・全体構成

2020・2021・2022 3カ年度の基本方針

2021年度事業計画のテーマ

KOBE Challenge

～街と企業を次世代へ繋ぐ～

ニューノーマルへの対応と神戸経済の再生に向けて

- ・阪神・淡路大震災から四半世紀が経過し、神戸経済の浮揚、都市開発の加速化をはかる新たな成長ステージへ踏み出す中、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域経済は未曾有の事態に直面し、今もその渦中にある。
- ・社会生活や企業経営を取り巻く環境が大きく変化する中、地元企業においては、感染拡大防止と経済活動の両立をはかりつつ、ニューノーマル（新常態）に対応していくことが強く求められている。
- ・2021年度の神戸商工会議所事業活動においては、足許の経営危機からの脱却を目指し「**地元企業の事業継続・雇用維持の支援**」に最善を尽くすとともに、時代の潮目の変化を捉え「**ニューノーマルに対応したデジタル活用・新分野展開など新たなチャレンジの支援**」「**ポストコロナに向けた都市デザイン・基盤整備の推進**」に重点的に取り組む。
- ・なお、取り組みを進める上においては、11,000会員の参画の下、その活動基盤を強化するとともに、2025年大阪・関西万博や、神戸経済ビジョンで描いた2030年の神戸経済の将来像など、広域かつ中長期的な展望を視野に入れて、神戸経済の再生・発展に着実に繋げていく。

3つの重点分野

重点分野1

地元企業の事業継続・
雇用維持の支援

新型コロナウイルス感染症の影響を
受ける中小企業の事業継続支援

中小企業の事業承継・事業再生の
ワンストップ総合支援

地元企業の応援消費・需要喚起の促進

重点分野2

ニューノーマルに対応した
デジタル活用・新分野展開など
新たなチャレンジの支援

IT活用からDX導入までステージに
応じたデジタル活用の支援

リアル・オンラインの
ビジネスマッチングを通じた
新分野展開・企業間アライアンスの促進

重点分野3

ポストコロナに向けた
都市デザイン・
基盤整備の推進

南北アクセスの抜本強化を中心とした
「都市開発プラン」の策定
神戸空港の機能強化・利便性向上の推進

六甲山を中心とした
都市型リゾートの形成に向けた機運醸成

個別事業項目・分野（重点分野の再掲含む）

事業継続・雇用維持支援
企業間アライアンス・新分野展開・海外展開支援
デジタル活用支援
スタートアップ・創業支援
人材育成・人材確保支援

次世代産業の振興
スポーツ・ヘルスケア産業の振興
デザイン・生活文化産業の振興
都市基盤整備・賑わい創出

会員参画・組織基盤

会員、役員・議員の参画推進

政策提言・要望活動等の実施

会員サービスの充実

活動基盤の強化

重点分野 1 地元企業の事業継続・雇用維持の支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける 中小企業の事業継続支援（主な事業）

◎経営指導員を中心とした資金調達・補助金活用支援の強化

「マル経融資」ほか公的融資制度の推薦・斡旋を通じて、資金調達を支援。あわせて販路開拓や生産性向上等に取り組む事業者に対して「小規模事業者持続化補助金」等の申請に必要な事業計画の策定を支援する。

◎行政・関係機関との連携による事業継続・雇用維持の支援

兵庫県や神戸市、関係機関と連携し、新型コロナ関連の支援施策の普及・利用促進をはかり、地元企業の事業継続・雇用維持を支援。情報提供とあわせて、相談会・イベント等を開催する。

◎事業継続力強化計画の策定支援

自然災害や感染症などのリスクに対する対策を講じるため、中小企業における「事業継続力強化計画」（簡易版BCP）の策定を支援する。

事業継続 雇用維持

中小企業の事業承継・事業再生の ワンストップ総合支援（主な事業）

◎「事業承継・引継ぎ支援センター」の開設による事業承継支援の機能強化

国の「事業引継ぎ支援センター」「事業承継ネットワーク」が統合され、2021年4月より「事業承継・引継ぎ支援センター」としてスタートする。商工会議所は新センター事業を受託・開設し、M&A仲介などの第三者承継に加え、親族内承継に関する相談対応も一元的に行い、事業承継支援の機能強化をはかる。

◎「兵庫県中小企業再生支援協議会」及び「兵庫県経営改善支援センター」の運営による事業再生・経営改善支援

財務上の問題を抱えているが、事業の収益性を見込み、事業再生意欲を持つ中小企業に対して、経営改善計画の策定や金融支援を実施する。

地元企業の応援消費・需要喚起の促進（主な事業）

◎販売応援プロジェクトサイトや動画配信による会員企業の商品・サービスPR支援

コロナ禍における応援消費を促進するため開設した「販売応援プロジェクトサイト」や「YouTubeなど動画配信」を通じて、会員企業の商品・サービスの魅力を広く消費者向けに情報発信し、需要喚起をはかる。

◎ 会員優待ガイドブック特別編による会員企業施設・店舗の応援利用促進
飲食・小売・サービス・宿泊業等の会員企業を応援するため「会員優待ガイド“withコロナ特別編”」を発行。感染対策を講じ、会員企業の経営者・従業員向けに優待サービスを提供する施設・店舗の情報を発信し、会員同士の応援利用を促進する。

重点分野 2 ニューノーマルに対応したデジタル活用・新分野展開など新たなチャレンジの支援

DX導入支援（主な事業）

◎DXや先端技術の導入事例紹介・情報提供

DXや先端技術の最新動向、導入事例等を紹介するセミナーや視察会を開催するほか、DX専用WEBサイトを新設し、DX導入に役立つ情報を会員企業へタイムリーに提供する。

あわせて、DX導入に繋がる関連技術やサービスを展示会形式で紹介し、中小企業におけるDX導入促進をはかる。

◎DX導入のマッチング事業・実証事業を通じたビジネス実装の促進

DX導入により経営力向上や課題解決を図りたい企業と、DX導入を支援する企業とをマッチングする仕組みを構築。相談企業のニーズを踏まえて、予め組織化した「DX支援企業グループ」とマッチングを行い、実証事業を通じて、中小企業のDX導入を実践的に支援する。

IT活用支援（主な事業）

◎中小企業・小規模事業者のIT活用の支援

e-commerce・セキュリティ・リモートワーク・クラウドサーバー・決済サービスなどテーマ毎のオンラインセミナーを開催。

専門家派遣も並行して行い、IT導入・活用の遅れる中小企業・小規模事業者の多面的な支援を進める。

デジタル活用 新分野展開 業態転換 企業間連携

スタートアップとの協業支援（主な事業）

◎スタートアップと地元企業とのビジネスマッチング事業の実施

スタートアップが技術やサービスをプレゼンし、導入や協業を望む地元企業とマッチングする事業を実施。既存企業にとっては新分野展開や自社の課題解決が期待できる。

業態転換の支援（主な事業）

◎飲食店や観光関連企業の新分野展開・業態転換に向けた支援事業の実施

コロナ禍の影響を受ける飲食店や観光関連企業等の新分野展開や業態転換を促進するため、モデル事例紹介や個別相談を行うとともに、関係事業者相互の連携を目的とした勉強会や情報交換会を開催する。

企業間アライアンスの促進（主な事業）

◎兵庫・神戸アライアンス商談会-Online (BtoB)の開催

販路拡大・仕入先開拓、業務請負・委託・提携、共同開発・オープンイノベーションなど様々なパートナーとの出会いを支援する商談会をオンライン形式で開催。専用サイトにてエントリーからマッチングまで一貫して行い、企業間連携だけでなく新分野展開・業態転換の契機とする。

◎ビジネスマッチングサイトによるオンライン上のマッチング促進

商材・サービス・技術に関わる多様なテーマを設定したBtoBのマッチングサイトで、ニーズ・シーズを募集。随時リアルタイムに商談・申込ができるシステムとして運用する。

◎スポーツ・ヘルスケア・観光分野のビジネスマッチング事業の実施

スポーツやヘルスケア・観光分野でニーズを持つ企業・団体より連携希望テーマを提示し、パートナーを募集するマッチング事業を行う。

◎海外企業とのオンライン交流・商談会の実施

海外企業と兵庫・神戸側の企業とのオンライン上の交流会を開催。好感触な企業同士については、個別ミーティング・商談の場を設け、新たなビジネスパートナー発掘に繋げる。

重点分野3 ポストコロナに向けた都市デザイン・基盤整備の推進

都市デザイン・ 基盤整備の推進（主な事業）

◎南北アクセスの抜本強化を中心とした「都市開発プラン」の策定

新神戸・三宮・神戸空港を結ぶ南北アクセス強化を核とする「都市開発プラン」を策定・公表する。

あわせて、経済界からの機運醸成及び行政等関係機関との情報共有を図るための講演会等を実施する。

【都市開発プランの検討項目案】

神戸空港の国際化、南北アクセス強化の必要性、地下鉄導入のルート・方式・経済効果等、ランニングコスト回収策、六甲山へのアクセス、ポートアイランド・空港島活性化、資金調達・運営方式等

◎神戸空港の機能強化・利便性向上の推進

関西3空港懇談会の合意に基づく、関西エアポートグループや自治体等の取り組みと連携し、神戸空港の運用時間延長や発着枠の更なる拡大、プライベートジェットの受入推進、国際化実現に向けた機運醸成活動を進める。

都市デザイン 基盤整備 都市型 リゾート形成

都市型リゾートの形成に向けた 機運醸成（主な事業）

◎六甲山を中心とした都市型リゾートの形成に向けた機運醸成、観光誘客の推進

六甲山やウォーターフロントにおいては、新たな集客施設の開業が続き、また、神戸市が六甲山上スマートシティ構想を掲げるなど、新たな動きが生まれつつある。

こうした動きを捉え、経済界として六甲山を中心とした都市型リゾートの形成に向けた機運醸成をはかるため、神戸の賑わい拠点の最新動向や、他都市事例を学ぶセミナーや視察会を開催する。

あわせて、神戸観光局と連携し、ニューノーマルに対応したセミナーやプロモーション事業等を実施する。

◎スポーツマイクロツーリズムに関する実証事業の実施

神戸の観光資源やスポーツ資源を活用したスポーツマイクロツーリズムの実証事業を行い、ビジネス参入機会を提供する。

六甲山、有馬温泉、須磨海岸などを実証事業の場として想定。各場所+スポーツ要素+食等の要素を取り入れた実証イベントを開催する。

個別事業項目

1. 事業継続・雇用維持支援

事業継続・雇用維持の支援

経営指導員を中心とした資金調達・補助金活用支援の強化

商工会議所経営指導員が中心となり、「マル経融資」ほか公的融資制度の推薦・斡旋を通じて、小規模事業者の資金調達を支援。あわせて販路開拓や生産性向上等に取り組む事業者に対して「小規模事業者持続化補助金」等の申請に必要な事業計画の策定を支援する。専門家等とも連携をとり、地元企業の経営支援体制を強化する。

行政・関係機関との連携による事業継続の支援

兵庫県・神戸市との経営相談のワンストップ窓口「ひょうご・神戸経営相談センター」や、日本政策金融公庫との横断的な相談体制「つなぐ@神戸」の連携を強化し、新型コロナ関連の支援策の普及・利用促進をはかり、地元企業の事業継続を支援する。

行政・関係機関との連携による雇用維持・継続等への支援

コロナ禍の影響による雇用環境の悪化を踏まえ、兵庫県・神戸市・兵庫労働局や、働き方改革推進支援センター等関係機関と連携し、雇用維持・継続に関する制度の情報提供を進めるとともに、各種相談会・イベントなどを開催する。

事業継続力強化計画の策定支援

自然災害や感染症などのリスクに対する対策を講じるため、中小企業における「事業継続力強化計画」（簡易版BCP）の策定を支援する。

経営分析ツール（BIZミル）の有効活用による経営発達支援計画の遂行

経営分析ツールの運用により、経営指導を実施した小規模事業者の財務状況や経営情報を蓄積。データ分析により、個別事業へフィードバックするだけでなく、地域の事業者の実態を把握し、今後の指導方針の策定に活用する。

改正消費税（インボイス制度・軽減税率）の啓発

インボイス制度等への対応が後手に回る中小企業・小規模事業者に対して説明会を実施するほか、制度の解説動画の配信等も行い、総合的に支援する。

事業継続・雇用維持の支援

事業承継・引継ぎ支援センターの開設による事業承継支援の機能強化

国の「事業引継ぎ支援センター」「事業承継ネットワーク」が統合され、2021年4月より「事業承継・引継ぎ支援センター」としてスタートする。商工会議所は新センター事業を受託・開設し、M&A仲介などの第三者承継に加え、親族内承継に関する相談対応も一元的に行い、事業承継支援の機能強化をはかる。

後継者塾の開催等による次世代経営者の育成と伴走支援

後継者に必要な経営知識や心構えを学び、自社の経営計画を策定する「後継者塾」を開催するほか、個別相談や人的ネットワークづくりの機会提供、商工会議所の経営支援メニューの活用促進を通じて伴走支援を行う。

兵庫県中小企業再生支援協議会及び兵庫県経営改善支援センターの運営による事業再生・経営改善支援

財務上の問題を抱えているが、事業の収益性を見込め、事業再生意欲を持つ中小企業に対して、経営改善計画の策定や金融支援を実施する。

応援消費・需要喚起の促進

販売応援プロジェクトサイトや動画配信による会員企業の商品・サービスPR支援

コロナ禍における応援消費を促進するため開設した「販売応援プロジェクトサイト」や「YouTubeなど動画配信」を通じて、会員企業の商品・サービスの魅力を広く消費者向けに情報発信し、需要喚起をはかる。

会員優待ガイドブック特別編による会員企業施設・店舗の応援利用促進

飲食・小売・サービス・宿泊業等の会員企業を応援するため「会員優待ガイド“withコロナ特別編”」を発行。感染対策を講じ、会員企業の経営者・従業員向けに優待サービスを提供する施設・店舗の情報を発信し、会員同士の応援利用を促進する。

国や自治体の支援策を活用した需要喚起促進

Go To トラベルや、Go To Eat キャンペーンなど国や自治体の需要喚起策を最大限活用し、消費マインドの改善や地域経済の再活性化に繋げるため、関係事業者へ支援制度の情報提供を行うとともに、会員企業の経営者や従業員に、地元での応援利用の呼び掛けを行う。

2. 企業間アライアンス・新分野展開・海外展開支援

企業間アライアンス・新分野展開の促進

兵庫・神戸アライアンス商談会 -Online- (BtoB) の開催

販路拡大・仕入先開拓、業務請負・委託・提携、共同開発・オープンイノベーションなど様々なパートナーとの出会いを支援する商談会をオンライン形式で開催。専用サイトにてエントリーからマッチングまで一貫して行い、企業間連携だけでなく新分野展開・業態転換の契機とする。

ビジネスマッチングサイトによるオンライン上のマッチング促進

商材・サービス・技術に関わる多様なテーマを設定したBtoBのマッチングサイトで、ニーズ・シーズを募集。随時リアルタイムに商談・申込のアプローチができるシステムとして運用する。

スタートアップと地元企業とのビジネスマッチング事業の実施

スタートアップ企業が技術やサービスをプレゼンし、導入や協業を望む地元企業とマッチングする事業を実施。既存企業にとっては新分野展開や自社の課題解決が期待できる。

※スタートアップ支援に関する事業全般は「4.スタートアップ・創業支援」の項目を参照

スポーツ・ヘルスケア・観光分野のビジネスマッチング事業の実施

スポーツやヘルスケア・観光分野でニーズを持つ企業・団体より連携希望テーマを提示し、パートナーを募集するマッチング事業を行う。

※スポーツ・ヘルスケア分野に関する事業全般は「7.スポーツ・ヘルスケア産業の振興」の項目を参照

デザイナーと地元企業とのビジネスマッチング事業の実施

企業におけるデザイン経営を啓蒙するセミナーを実施するとともに、商工会議所が運営するDesign Port登録デザイナーと商談・意見交換ができる場を提供し、地元企業とデザイナーのビジネス連携を支援する。

※デザイン経営に関する事業全般は「8.デザイン・生活文化産業の振興」の項目を参照

飲食店や観光関連企業の新分野展開・業態転換に向けた支援事業の実施

コロナ禍の影響を受ける飲食店や観光関連企業等の新分野展開や業態転換を促進するため、モデル事例紹介や個別相談を行うとともに、関係事業者相互の連携を目的とした勉強会や情報交換会等を開催する。

地元企業の製品・サービスを通じた社会的課題解決支援事業の実施

コロナ禍の影響を受け、先行実施した「医療現場のニーズ説明会」に続き、ニューノーマルにおいて顕在化した社会的課題や各業界が抱えるニーズに対して、地元企業の製品・サービス・技術の提案を募集するニーズ説明会を開催。提案募集からマッチング、導入まで一連の取り組みを支援する。

販売機会・展示商談機会の提供

国内バイヤー企業や地元大手企業との個別商談会の開催

中小企業が直接商談することが難しい大手バイヤー企業を全国から招聘し、事前選考・スケジュール調整の上、商談機会を提供する個別商談会を開催。中小企業の新たな販売チャネル獲得に向けた取り組みを支援する。

大手小売店など販売力のある売場でのチャレンジ出品事業（BtoC）の実施

大手小売店舗や商業施設など販売力のある売場において、期間限定のポップアップストアの開設や商品の試験納入・テスト販売の機会を提供することで、中小企業の市場調査に役立て、新商品開発やブラッシュアップをサポートする。

ひょうご・神戸合同商品展示会の開催

大手小売・卸売等のバイヤー企業に対して、中小企業が新商品や売れ筋商品をPRできる展示商談会を開催。出展料金はリーズナブルに設定し、展示商談に加えて、出展者同士の情報交換や新ビジネス創出の場として提供する。

海外ビジネス展開の支援

海外企業とのオンライン交流会・商談会の実施

海外企業と兵庫・神戸側の企業とのオンライン上の交流会を開催。好感触な企業同士については、個別ミーティング・商談の場を設け、海外展開における新たなビジネスパートナーの発掘に繋げる。

海外ビジネス訪問団等とのビジネス交流や商談会の実施

海外の経済団体や、兵庫県・神戸市の姉妹州・都市に関連するビジネスミッション団の表敬訪問等を受け入れる。また、海外ビジネスに関心の高い会員企業等との交流会や商談会を開催し、マッチング機会を提供する。

海外ビジネスに関する情報提供・個別相談の対応

海外展開先として関心の高い国のビジネス情勢・渡航環境の最新情報や、RCEP等通商政策の動向等、国際ビジネスに必要な知識を学ぶセミナーを開催。また、個別企業のニーズに応じて、専門家による個別指導を行う。

3. デジタル活用支援

DX導入の支援

DX や先端技術の導入事例紹介・情報提供

DXや先端技術の最新動向、導入事例等を紹介するセミナーや視察会を開催するほか、DX専用WEBサイトを新設し、DX導入に役立つ情報を会員企業へタイムリーに提供する。あわせて、DX導入に繋がる関連技術やサービスを展示会形式で紹介し、中小企業におけるDX導入促進をはかる。

DX 導入のマッチング事業・実証事業を通じたビジネス実装の促進

DX 導入により経営力向上や課題解決を図りたい企業と、DX 導入を支援する企業とをマッチングする仕組みを構築。相談企業のニーズを踏まえて、予め組織化した「DX支援企業グループ」とマッチングを行い、実証事業を通じて、中小企業のDX 導入を実践的に支援する。

AI技術の実証事業を通じたビジネス活用の推進

神戸・兵庫地域において、AI技術のビジネス活用を目指す企業等を対象に、AI技術のビジネス実装に向けた実証事業を展開する。実証事業の内容はセミナー等で公開し、ビジネス活用促進をはかる。

産総研人工知能技術コンソーシアム・大学等との連携による社会実装の実施

産業技術総合研究所人工知能技術コンソーシアム神戸支部WGの事務局業務を担い、神戸・兵庫地域における定例会・セミナー開催、実証事業実施、AIツール提供、大学等との連携を通じてAI技術の社会実装を目指す。

IT活用の支援

中小企業・小規模事業者のIT 活用の支援

e-commerce・セキュリティ・リモートワーク・クラウドサーバー・決済サービスなどテーマ毎のオンラインセミナーを開催。専門家派遣も並行して行い、IT 導入・活用の遅れる中小企業・小規模事業者の多面的な支援を進める。

4. スタートアップ・創業支援

スタートアップの支援

ピッチイベントなどスタートアップのプレゼンテーションの場の提供

大手企業や支援機関等に対し、地元スタートアップ企業がビジネスアイデアや事業内容をプレゼンするピッチイベントを開催する。本事業を通じて企業間連携や販路開拓、資金調達、人材獲得等に繋げ、地元スタートアップ企業の成長を支援する。

先輩経営者等との懇談会を通じたスタートアップ育成支援

経営や起業に対する関心を高め、起業家の創出に繋げるため、スタートアップ起業家や起業間もない経営者、起業を志す学生等を対象に、先輩経営者が自身の体験談や経営者の心構え・哲学等を語り合う懇談機会を提供する。

学生との意見交換を通じたスタートアップの人材確保支援

優秀な人材の確保を目指すスタートアップ企業とそれらへの関心が高い大学生とのマッチングを進めることを目的に、両者の参加によるピッチイベントやワークセッションを実施する。

各種支援機関や育成拠点との連携強化によるグローバル拠点都市づくりの推進

「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」に参画する支援機関や育成拠点、さらには京都・大阪商工会議所等との連携を強化する。スタートアップ企業の成長段階に応じた各種事業を橋渡しすることで、神戸からスタートアップ企業が継続的に生まれるエコシステムの形成を目指す。

スタートアップ支援のためのサテライトセンターの開設

新ビジネス創出の場として期待されるコワーキングスペースを利用するスタートアップ企業や創業予定者を対象に、経営相談や情報提供、創業支援、マッチング等を実施。企業連携サテライトセンターとして拠点化を目指す。

創業の支援

創業間もない小規模事業者の経営計画策定や資金調達等の支援

創業間もない小規模事業者等を対象に、実務的な経営知識の習得を目指すセミナーを開講する。また、経営計画づくりや、資金調達・補助金活用支援等を含めて、準備段階から開業後のフォローまで一貫したサポートを行う。

5. 人材育成・人材確保支援

人材育成・人材確保の支援

KCCIビジネススクールの実施

新入社員や管理職を対象とした階層別セミナー、経理・人事労務等の分野別セミナー、ビジネスの実践力を習得するスキルアップセミナーを実施する。利便性向上、感染防止をはかるためオンライン形式のセミナーも開催する。

中小企業WEB研修事業の拡充

場所を選ばず受講できるオンライン研修事業として、経営・経理・労務等幅広いテーマのオンライン講座を年間約600本配信するとともに、著名講師によるライブ形式のオンライン講演会を実施する。

ネット試験の導入等を含めた検定・資格試験の試験施行

ビジネスにおける実践的な能力の育成とその評価を行うことを目的に17検定と2種目の認定試験を実施する。今後の感染症の拡大や自然災害の発生に備え、統一試験に加えて、ネット試験を導入し、安定的な試験施行を目指す。

企業と大学キャリアセンターとの就職情報交換会の開催

新卒者や若年層の採用難に悩む中小企業と、学生の円滑な就職を実現したい大学キャリアセンターが一堂に会し、採用やインターンシップに係る情報交換や相互のネットワークづくりを行う。

6. 次世代産業の振興

次世代産業の振興・先端技術の活用促進

次世代産業や先端技術に関する情報提供を通じたビジネス実装の促進

ロボット・水素エネルギー等の次世代産業や、AI、IoT、XR（クロスリアリティ・仮想空間、空間拡張技術）等の先端技術の最新動向やビジネス事例を紹介するセミナーや講演会を関係機関との協力により開催し、ビジネス活用促進をはかる。

スーパーコンピュータ「富岳」・FOCUS スパコンの利用促進

スーパーコンピュータ「富岳」及びFOCUS スパコンの産業利用を促すため、計算科学振興財団等との連携によりセミナーや各種媒体による情報発信を行う。特に、製造技術等の高度化を目指す中小企業を対象にシミュレーション技術を活用した製品開発事例を紹介し、新分野進出を促進する。

7. スポーツ・ヘルスケア産業の振興

スポーツ分野におけるビジネス創出促進

スポーツマイクロツーリズムに関する実証事業の実施

神戸の観光資源やスポーツ資源を活用したスポーツマイクロツーリズムの実証事業を行い、ビジネス参入機会を提供する。六甲山、有馬温泉、須磨海岸などを実証事業の場として想定。各場所+スポーツ要素+食等の要素を取り入れた実証イベントを開催する。

ゴールデン・スポーツイヤーズにおけるスポーツ産業活性化事業の実施

東京オリンピック・パラリンピック、2022年のワールドマスターズゲームズ関西2021、神戸2022世界パラ陸上世界選手権大会など国際スポーツイベント開催を控え、これらを契機としたスポーツ産業活性化事業を実施する。

産学連携組織「神戸スポーツ産業懇話会」の運営

「する」「みる」「ささえる」の分野ごとにテーマを設定し、例会・特別公開セミナー等を開催する。また、懇話会メンバーが行うスポーツイベント等への協力を通じて、神戸におけるスポーツ産業規模の拡大、スポーツシティとしての知名度向上をはかる。

スポーツを通じた健康経営の推進

企業の健康経営の実践を促すための推進事業の実施

運動の習慣化等を通じて従業員の健康状態を良好に保つことで、生産性向上、企業のイメージアップ、人材の定着等に繋げることを目的に、セミナーや調査事業等を通じて中小企業の健康経営の推進に取り組む。

スポーツ実施率・アクティブライフに関する実態調査2021の実施

神戸市内企業の経営者や従業員の健康意識ならびにスポーツ実施率、アクティブライフに関する調査を定期的に実施（4回目）する。

事業継続
雇用維持

アライアンス
新分野展開
海外展開

デジタル
活用

スタートアップ・
創業

人材育成
人材確保

次世代
産業

スポーツ
ヘルスケア

デザイン
生活文化

都市基盤整備・
賑わい創出

ヘルスケア分野におけるビジネス創出促進

ヘルスケア産業の創出・育成に関する調査の実施

ヘルスケア分野に関心のある会員企業や医療産業都市進出企業、医療機関等がもつニーズ等を把握し、共有することで新たな研究や製品開発の促進に繋げる。

ヘルスケア産業の事業化支援

ヘルスケア関連企業を支援するため、神戸医療産業都市推進機構や理化学研究所と連携し、両機関のコーディネーターのサポートによる地元企業の事業化支援を進める。あわせて、神戸医療産業都市の関係機関と連携したセミナーや交流会を開催し、会員企業に対する情報提供を強化する。

関西圏のライフサイエンス産業振興に向けた連携事業の実施

京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会を通じて、関西全体のライフサイエンス分野の産業集積を活かし、要望活動をはじめとした相互の事業連携や、京阪神各地域のクラスターの情報発信を行う。

8. デザイン・生活文化産業の振興

新たな生活スタイルの提案・デザイン活用の推進

新たな生活スタイルの提案を通じた生活文化産業の振興

衣食住遊など生活文化産業に関わる会員企業を対象に、ニューノーマル時代の新たなニーズに対応する取り組みを支援するため、研究会や消費者等への喚起・訴求に繋がる事業を実施する。本事業を通じて、新たな生活様式を主導する「神戸式ニューライフスタイル」の提案を目指す。

デザイン活用推進事業の実施

ニューノーマルで生まれた新たなニーズに対応するため、デザインを活用した商品・サービス開発の成功事例やトレンド、マーケティング戦略等を学ぶ連続シリーズのセミナーを開催する。

9. 都市基盤整備・賑わい創出

都市基盤整備の推進

南北アクセスの抜本強化を中心とした「都市開発プラン」の策定

新神戸・三宮・神戸空港を結ぶ南北アクセス強化を核とする「都市開発プラン」を策定・公表する。あわせて、経済界からの機運醸成及び行政等関係機関との情報共有を図るための講演会等を実施する。

神戸空港の機能強化・利便性向上の推進

関西3空港懇談会の合意に基づく、関西エアポートグループや自治体等の取り組みと連携し、神戸空港の運用時間延長や発着枠の更なる拡大、プライベートジェットの受入推進、国際化実現に向けた機運醸成活動を進める。

大阪湾岸道路西伸部など道路ネットワークの整備促進

大阪湾岸道路西伸部の早期開通の実現に向け、関西経済界や地元自治体と連携し、国の予算確保を求めるための要望活動を引き続き展開する。また、名神湾岸連絡線や神戸西バイパス、播磨臨海地域道路など周辺地域における基幹道路ネットワークの整備についても関係機関へ働きかけを行う。

神戸港（阪神港）の物流機能強化及び神戸港将来構想の具体化促進

神戸港の物流機能や国際競争力の強化に向けて、官民連携による施策展開を促進するとともに、神戸港将来構想における中期計画の策定等、具体化に向けた取り組みを関係当局へ求める。また、関連事業者とのビジネス連携等を通じてみなとの賑わいづくりに努める。

賑わい創出・交流促進

六甲山を中心とした都市型リゾートの形成に向けた機運醸成、観光誘客の推進

経済界として、六甲山やウォーターフロントにおける都市型リゾートの形成に向けた機運醸成をはかるため、神戸の賑わい拠点の最新動向や、他都市事例を学ぶセミナーや視察会を開催する。あわせて、神戸観光局と連携し、ニューノーマルに対応したセミナーやプロモーション事業等を実施する。

神戸を代表する集客イベントの開催準備・実施協力

新型コロナウイルス感染拡大の動向を踏まえつつ、関係機関と連携し、「神戸まつり」「みなとこうべ海上花火大会」「神戸ルミナリエ」など神戸を代表する集客イベントの事業運営を支援する。

神戸空港就航都市との交流促進事業の実施

神戸空港利用推進協議会の活動を通じて、航空需要の回復に向けたプロモーションを強化。主にビジネス利用促進に主眼を置き、就航都市の企業とのビジネスマッチングや、就航地の経済界との交流促進等に取り組む。

2025年大阪・関西万博など広域プロジェクトの推進支援

2025年大阪・関西万博の開催に向け、博覧会協会や関西経済界との連携のもと、会員企業への各種情報提供や機運醸成活動を推進する。

会員参画・活動基盤

会員、役員・議員の参画推進

部会・委員会・支部活動等を通じた会員、役員・議員の参画推進

部会・委員会・支部活動や女性会等の活動において、会員や役員・議員の参加を促す事業企画・運営を行うとともに、参加者相互の意見・情報交換を通じて、商工会議所組織全体の活性化をはかる。

会員相互のネットワーク拡大のための交流機会の提供

会員ネットワーク拡大のため、会員ミーティングや支社長・支店長懇談会、新会員懇談会など交流事業を開催する。また、コロナ禍の影響を踏まえ、新たな交流の場として、オンライン交流会も実施する。

会員サービスの充実

生命共済制度をはじめとする保険・年金制度の運営

会員事業所の経営者や従業員を対象とした各種共済・保険・年金制度を運営する。また、生命共済加入者10,000人の堅持に向け、委託保険会社との連携強化による募集推進や付帯サービスの拡充等により、加入者維持・拡大に取り組む。

スケールメリットを活用した経営・福利厚生サービス事業の拡充

スケールメリットを活用し、取引の拡大・経費削減や経営リスクの軽減など会員事業所の経営や福利厚生等に資するサービス事業の一層の拡充に努める。また、時代の趨勢や、会員ニーズに沿った新規サービスの開発を行う。

政策提言・要望活動等の実施

政策提言・意見要望活動の実施、政策懇談会の開催

地元企業の事業継続・雇用維持をはじめ、需要喚起、インフラ整備等について、行政等関係機関に対して意見要望活動を行う。広域にわたる課題は、関西・兵庫県下の経済団体等と連携し、要望の実効性を高めていく。また、役員・議員を中心とした政策懇談会を開催し、経済政策や地域活性化、文化振興等幅広いテーマについて意見・情報交換を行い、要望や事業活動に活かしていく。

経営経済・政策課題に関する調査活動の実施

会員事業所並びに地域の景気・経済動向や課題を把握し、意見要望や事業活動の基礎とするため、四半期ごとの調査等を実施する。あわせて、経済・社会情勢の急激な変化による地域経済への影響をタイムリーに把握するため、ウェブ調査や個別のヒアリング調査を実施する。

会員組織と財政基盤の安定強化

事業やサービスを通じて会員の定着をはかるとともに、会員、役員・議員一丸となった組織基盤づくりに努める。また、コロナ禍の影響で環境変化が著しい中、活動を支える財政基盤の維持・安定をはかる。

デジタル化推進等による事務局業務の高度化

商工会議所業務において、ハード・ソフト両面でデジタル技術の活用を進め、事業やサービスの質・利便性を高めるとともに、事務局業務の高度化・生産性向上をはかる。

神戸商工会議所会館の安定的な運営

会館の維持・管理にあたり、神戸商工会館(株)を通じて、利用者及び入居者が快適に利用できる環境整備に努める。あわせて計画的な改修工事を進めるため、テナント貸室・貸会議室収入等の安定的確保をはかる。

活動基盤の強化

